

下田市地域公共交通計画を策定します！

問合せ先 建設課都市住宅係 ☎ 2219

地域公共交通計画は、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする「マスタープラン」であり、地域公共交通会議での協議を行って作成するものです。

地域公共交通計画においては、地域住民や観光客などの幅広い利用者が利用しやすい、持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保することを目指します。

今年度から2か年をかけて現状の「下田市地域公共交通基本計画」の検証を行い、新しい計画の策定を行います。



～アンケート調査ご協力のお願い～

上記の計画策定にあたり、市における適切な公共交通のあり方について検討を行う上で必要な基礎データの収集を目的として、アンケート調査を実施します。

今後、市民の方を無作為に抽出しアンケート用紙をご自宅へ送付させて頂きます。アンケートは無記名の上、集計は統計的な処理をしますので、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

(なお、アンケート調査の実施は12月中を予定しています。)

市オリジナルエコバッグが完成しました！

問合せ先 環境対策課環境保全係 ☎ 2213

SDGsに取組もう

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは「持続可能な開発目標」。世界中にある社会・経済・環境などの課題を世界中のみんなで解決していくこうというものです。

世界の海には毎年約800万トンものプラスチックごみが流れ出ていると推定されており、海洋プラスチック問題は世界規模の課題になっています。解決につながる取り組みの一つとして私たちがすぐにつくことができるレジ袋をもらわないことです。

そのため市では、プラスチックごみ削減に向けたマイバッグ運動を推進するためエコバッグを作製しました。



素 材：コットンキャンバストート（黒地）

デ ザ イ ン：2種類（裏面は1種類）ペルリンを使用

サ イ ズ：約幅360×高さ370×マチ110（mm）

金 額：750円（税込）

販売開始日：令和3年12月1日（水）～

販売時間：平日（月～金曜日）8時30分～17時15分

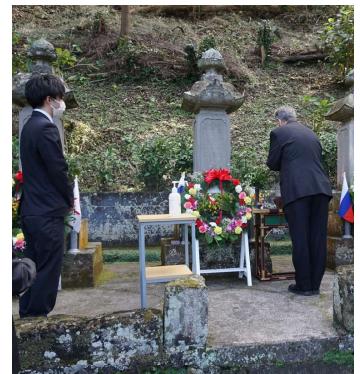
販売場所：環境対策課（清掃センター内）、産業振興課
観光交流課

令和3年度日ロ友好交流事業 ロシア人墓地慰霊祭・講演会を実施

問合せ先 企画課企画調整係 ☎ 2212



玉泉寺ご住職による読経



来賓による献花

ロシア人墓地慰霊祭

1854年に発生した安政の大震による大津波を受けた「ディアナ号」の乗組員3名と、1858年に下田に入港した「アスゴルド号」の乗組員3名により市内関係者での開催となりましたが、天候に恵まれ、玉泉寺ロシア人墓地にて10月30日慰霊祭を行いました。新型コロナウイルスの影響により市内関係者での開催となりましたが、天候に恵まれ、玉泉寺ご住職による読経や参加者による献花を墓前にて行うことができました。ロシア水兵4名の御靈が安らかならんことをお祈りしました。

日ロ交流の原点の地

日露和親条約締結のため下田港に停泊したチャーチン提督乗船の「ディアナ号」は、大津波を受け大破し、修理のため戸田に向かう途中、嵐により沈没してしまいます。しかし、度重なる苦難に遭いながらも、日ロ両国民は力を合わせてヘダ号を建造し、やがて条約調印を果たしたチャーチン提督はロシアへ帰りました。

玉泉寺ロシア人墓地の国史跡追加指定

玉泉寺ロシア人墓地はその歴史的価値が認められ、今年3月に国史跡に追加指定されました。長年にわたり玉泉寺住職がこの墓地を大切にしてきたことが指定に結びついたものです。これからもこのロシア人墓地が後世に守り伝えられ、末永く大切に残されることを願っています。



講演会「日本とロシアの眞の友好に尽くした人達」

講演会では、日ロ友好の道を探したアレクセイ・キリエノコ氏とアレクサンドル・マクシモーヴィチ・ナターリア・クシーモフ氏やユダヤ人のビザで多くのユダヤ人の命を救った杉原千畝氏について、川村さんの体験に基づく貴重なお話を聞かせていただきました。川村さんは、日ロ間の学術・文化交流に従事し、晩年の杉原千畝を直接知る数少ない歴史の証人として、その事績を若い世代に伝えておられます。



川村秀さんによる講演会の様子